

消化管内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の臨床研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学病院倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開することが求められている研究です。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

|           |   |
|-----------|---|
| 研究課題名     | 抗血栓薬服用者に対する胃内視鏡的粘膜下層剥離術後の後出血リスク因子の検討—リスクアセスメントシート並びに標準的後出血予防法の確立  |
| 研究機関名     | 愛知医科大学病院  |
| 研究機関の長    | 病院長 羽生田 正行  |
| 担当科等      | 消化管内科   |
| 研究責任者     | 消化管内科 (職名) 教授 (氏名) 春日井邦夫  |
| 研究の意義・目的  | 早期胃癌の内視鏡治療後の後出血予防法の確立を目指します。  |
| 対象となる患者さん | 2013年1月から2018年7月までに早期胃癌に対して内視鏡治療を行った患者さん。   |
| 研究の方法     | 当院消化器内科にて内視鏡的切除を受けた患者さんの診療情報を調べて集計します。  |
| 研究期間      | 倫理審査承認日 ~ 2021年7月9日   |
| 個人情報の取り扱い | ・利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。<br>診療情報などの本研究への利用を拒否される方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。<br>個人情報の開示を希望する場合の手続方法、保有する個人情報の利用目的の開示を求められた場合の手続方法及び保有する個人情報の開示に係る手続方法について、必要であれば下記までご連絡ください。 |
| その他       |   |
| 問い合わせ先    | 愛知医科大学病院<br>消化管内科<br>担当者：(職名) 講師 (氏名) 海老正秀<br>電話 0561-62-3311 (内線 23480)  |